

# 議会だより



おいしいおもちをいただきます（松島保育所）

## 『新議会構成決まる』

### あらまし

- ◇ 新議会構成決まる …………… 2P
- ◇ 議案審議（条例・補正予算）  
「松島町課等設置条例の全部改正」案を否決 …… 6P
- ◇ 4月より水道料金引き下げ …………… 8P
- ◇ 一般質問9名の議員が登壇 …………… 12P
- ◇ 重要案件の採決結果の公表 …… 21P

平成21年  
第4回 定例会  
[12月15日～12月21日]



平成21年第4回定例会が12月15日から21日までの会期で開かれました。今定例会は、議員選挙後初めての議会で、正副議長の選挙、各委員会委員の選任などを行い、新しい議会の構成が決まりました。

また、議会選出の監査委員の選任に同意し、条例の制定・一部改正、平成21年度補正予算などの議案を審議し、松島町課等設置条例の全部改正議案を否決したほかは、原案のとおり可決しました。

一般質問では、9名の議員が登壇し、各々の視点から町政について問いました。

# 新議会構成決まる

議長に櫻井公一氏・副議長に小幡公雄氏を選出

## 就任のごあいさつ



▲議長 櫻井公一

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は町議会議員選挙が行われ、12月定例会において新たな議員構成となり、議員各自が町政の伸展と住みよい町づくりを目指し、皆様の期待に応えることを新たに決意しております。

本町では、少子高齢化が進むに伴い人口の減少が続いており、本町を取り巻く社会経済環境におきましても、昨年の政権交代による

変化が加速し、地方自治を考える上でも新たな視点による町づくりへの対応が急務となっております。

議会として、二元代表制の一機関として皆様への説明責任を果たすため、住民と議会の対話に重点を置き、また議論を重ねた上で町政への確に反映させ、地域社会の発展と福祉の向上に努めていくことが求められていると考えます。議会改革の歩みを止めることなく、地方の自立と町政の限らない繁栄を願う活動してまいります。

結びに、皆様のご支援ご鞭撻をお願いし、町民皆様のご多幸とご繁栄をご祈念申し上げます。挨拶といたします。



▲副議長 小幡公雄

新年あけましておめでとうございます。昨年12月の初議会におきまして、議員各位の御推挙により副議長に選ばれましたこと、このうえなく光栄に存じますとともに、その責任の重大さを痛感している次第です。

さて、新春を迎え国政はますます混迷を深めております。

町議会は、地方分権時代に向けて町民の代表であることを自覚し、その先頭にたつ気概を持って事に当らなければならないところになっていくと存じます。

その意味で、町民との対話や議員同士の自由討議など活発化していくことが望まれます。更なる議会改革にむけて、町民みなさま方の絶大なるご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、この一年、みなさまが健やかに元氣でお過ごしなされますよう、ご祈念申し上げます。

櫻井議長のもと、先輩同僚議員のご支援を頂きながらこの職責を全うすべく尽力する覚悟でおります。

併せて、この一年、みなさまが健やかに元氣でお過ごしなされますよう、ご祈念申し上げます。



**議会運営委員会**

委員長 大齋 雅一  
副委員長 今野 章  
委員 高橋 利典  
委員 高橋 秀夫

〃 尾口 慶悦  
〃 片山 正弘  
〃 小幡 公雄

**宮城東部衛生処理組合議会議員**

後藤 良郎  
今野 章

**塩釜地区環境組合議会議員**

高橋 辰郎  
阿部 幸夫

**塩釜地区消防事務組合議会議員**

高橋 幸彦  
太齋 雅一

**吉田川流域溜池大和町外二市四ヶ町村組合議会議員**

小幡 公雄

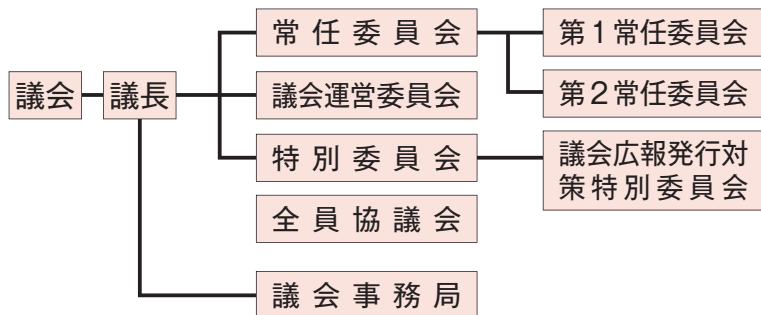
**宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員**

緑山 市朗

**議会広報発行対策特別委員会**

委員長 色川 晴夫  
副委員長 高橋 幸彦  
委員 緑山 市朗  
委員 赤間 洵  
委員 佐藤 皓一  
委員 伊賀 光男

**議会の構成**



一部事務組合議会等

- 宮城東部衛生処理組合
- 塩釜地区環境組合
- 塩釜地区消防事務組合
- 吉田川流域溜池大和町外二市四ヶ町村組合
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議会

# 新議会構成決まる



委員 **佐藤皓一**  
議席番号 2  
当選回数 1



副委員長 **阿部幸夫**  
議席番号 5  
当選回数 4



委員長 **高橋利典**  
議席番号 6  
当選回数 4



委員 **尾口慶悦**  
議席番号 9  
当選回数 4



委員 **伊賀光男**  
議席番号 4  
当選回数 1



委員 **高橋辰郎**  
議席番号 3  
当選回数 10



委員 **櫻井公一**  
議席番号 18  
当選回数 4



委員 **太齋雅一**  
議席番号 12  
当選回数 6



委員 **色川晴夫**  
議席番号 10  
当選回数 4

## 第1常任委員会

総務課、企画調整課、財務課、産  
業観光課、会計課、選挙管理委員  
会、農業委員会、監査委員の所管  
に属する事項並びに他の委員会の  
所管に属しない事項を担当

※議長は中立性保持の理由で常任委員を辞任

第

2

常

任

委

員

会



委員 **緑山市朗**  
議席番号 1  
当選回数 1



副委員長 **後藤良郎**  
議席番号 13  
当選回数 3



委員長 **渋谷秀夫**  
議席番号 7  
当選回数 3



委員 **片山正弘**  
議席番号 14  
当選回数 6



委員 **赤間 洵**  
議席番号 11  
当選回数 3



委員 **高橋幸彦**  
議席番号 8  
当選回数 2



委員 **小幡公雄**  
議席番号 17  
当選回数 2



委員 **今野 章**  
議席番号 16  
当選回数 7



委員 **菅野良雄**  
議席番号 15  
当選回数 5

町民福祉課、建設課、水道事業所、  
教育委員会の所管に属する事項  
を担当

# 松島町課等設置条例 の全部改正

反対15 賛成2

**否決**

質疑者  
11人

議員 藤原 幸夫 議員 阿部 幸夫 議員 高橋 辰郎 議員 高橋 辰郎 議員 高橋 辰郎  
議員 伊賀 伊賀 議員 伊賀 伊賀 議員 伊賀 伊賀 議員 伊賀 伊賀 議員 伊賀 伊賀  
議員 尾口 慶悦 議員 尾口 慶悦 議員 尾口 慶悦 議員 尾口 慶悦 議員 尾口 慶悦

## ● 主な内容

平成22年度からの行政組織の見直しに伴い、議会全員協議会や内部検討委員会での議論を踏まえ、町民サービスに主眼に置き、①安心安全の町の実現に向けた防災体制の整備、②観光都市にふさわしい体制の整備、③保健・医療・福祉の連携を図り、幅広い福祉サービス体制の整備を行うために改正するものである。

## ● 質疑

### ◆ なぜ、急ぐのか

**問** なぜ今、急いで課等設置条例を見直すのか。

**答** 前回の全員協議会での意見等を踏まえて、課長による検討委員会で案をつくり、なおその下に各課から1名ずつの職員による2つの部会をつくり、職員からの意見も聴取して、今回の改正案を決定した。

**問** 課の増減より、職員の配置が問題ではないのか。

**答** 住民サービスを第一と考へ、この改正案を提出した。

### ◆ ワンストップサービスになるのか疑問

**問** 窓口班に福祉総合窓口を設置するようだが、ワンストップサービスとはいえないのではないのか。

**答** 現在の福祉窓口に来る人の6割以上は、すぐに済むような申請や手続等であり、それ以外の人には特別相談室を設けて対応する。

**問** 福祉総合窓口を設置してもワンストップサービスにはならないし、今のままと同じではないか。

**答** 専用回線等の改善策を講じて、役場でワンストップサービスができるようにしたい。



### ◆ 地産地消の取り組みはいつに

**問** 観光課の独立は必要か。

**答** 日本三景松島として対外的にアピールするためには産業観光課ではアピール不足であり、役場や観光関係者も含めて、しつかりとした組織として位置づける意味がある。

**問** 地産地消を観光課だけで行うような組織案であるが、商工との連携が必要ではないか。

**答** 観光課が主体であるが、当然農林水産業や商工業担当者とも連携していく。

**問** 産業建設課はいつしよにしてギャップはないのか。

**答** 国や県の補助金関係で、これまで農林水産と建設が分かれていて不具合が生じていたが、それを解消できる。

### ◆ 費用対効果は

**問** 新しい組織にすることによる予算はどれくらいか。

**答** 電算関係で500万円、そ

審議された  
議案と結果

## 条例の改正、一部改正

▼松島町課等設置条例の全部改正

……原案否決（賛成少数）  
▼暴力団の利益となる公共施設の使用等の制限に関する条例の制定

……原案可決（賛成多数）  
▼松島町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼松島町介護保険条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼松島町道路占用料等条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼財産の交換、譲与等に関する条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼松島町公共物管理条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼松島町都市公園条例の一部改正

……原案可決（賛成全員）  
▼松島町水道事業給水条例の一部改正

……原案可決（賛成多数）

れ以外にも約500万円かかる。

**問** 約1,000万円の費用をかけて、効率は上がるのか。

**答** この組織の見直しは、おのおのの課の職員の合意の上でできたもので、職員のモチベーションはこれまで以上に上がるものと考えている。

賛成少数・否決

### 暴力団の利益となる公共施設の使用等の制限に関する条例の制定

#### ● 主な内容

当該条例の制定について、12月15日に提出したが、対象施設の一部が含まれていなかったため、改めて提案するものである。

#### ● 質疑

**問** 公共施設の窓口は、役場職員で問題ないと思われるが、指定管理者に移行している窓口はその職員があるが、問題はないのか。

**答** 指定管理者と、より一層連携を図っていく。これは役場だけでも対処できる

問題ではないと思うので、警察からの情報の提供を受け、協力をもらいながら対応していきたい。

賛成多数・可決

### 松島町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

#### ● 主な内容

社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するため厚生年金法の一部が改正されることに伴い、社会保険料全般が同様の取り扱いとなることから条例の一部改正するものである。内容は、延滞金の軽減期間を一カ月から三カ月に延長し、利率を「7.3%」と「前年の11月30日に日本銀行法で定める基準割引率に4%を加えた率」のいずれか低い割合で計算するものである。

#### ● 質疑

**問** 延滞金の特例割合はどうなるのか。

**答** 各年の特例基準割合で計算する。平成21年度は、特例基準割合は0.5%であり、これに4%を加算し45%と

なる。延滞金は平成22年1月1日から徴収される。

**問** 延滞金を徴収するのか。

**答** 徴収にあたり適切に行わなければならないが、本税を優先している。

賛成全員・可決

### 松島町介護保険条例の一部改正

#### ● 主な内容

社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い改正するものである。

賛成全員・可決

### 松島町道路占用料等条例の一部改正

#### ● 主な内容

国の占用料を定める道路法施行令が平成20年1月に改正され同年4月から施行。県の道路占用料等条例が平成21年4月から改正。町の道路占用料については平成

12年の改定以降、単価の見直しを行っていないことから、今回の単価改正等を地価動向を反映させた適正な占用料の水準に改めるものである。

#### ● 質疑

**問** 非常災害時に設ける応急仮設住宅地は、どこを想定しているのか。

**答** 基本的には通行に支障のない所であり、中央公民館や、旧三小の校庭が考えられ、ある程度場所を確保できるように考えている。

賛成全員・可決

### 財産の交換、譲与等に関する条例の一部改正

#### ● 主な内容

道路法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、財産の交換・譲与等に関する条例に規定する使用料についても、従来より当該道路占用料等条例に準じていることから、均衡を図るため改正するものである。

賛成全員・可決

### 補正予算

▼一般会計補正予算（第五号）

……原案可決（賛成多数）

▼国民健康保険特別会計補正予算（第五号）

……原案可決（賛成全員）

▼介護保険特別会計補正予算（第四号）

……原案可決（賛成全員）

### 人事

教育委員会教育委員

大宮司光生氏の任命に同意

同氏の教育委員会委員の任期満了に伴い、再び任命された。

○生年月日

昭和14年12月11日

○住所

松島町松島字町頭23—3

監査委員

菅野良雄氏の選任に同意

議員の改選に伴い、議員のうちから選任する監査委員に菅野良雄氏を選任することに同意した。

○生年月日

昭和21年6月10日

○住所

松島町幡谷字鹿渡50—21





# 補正 予算

一般会計 78,31万9千円増額  
**総額 55億2,013万7千円**

質疑者 尾口 慶悦 議員 今野 章 議員  
 佐藤 皓一 議員 太齋 雅一 議員

## 各種会計補正予算概要

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計 (第5号)	5,441,818	78,319	5,520,137
特別会計	国民健康保険 (第5号)	45,494	1,844,513
	介護保険 (第4号)	458	1,080,032

一  
般  
会  
計  
補  
正  
予  
算  
(第5号)

### ● 主な内容

今回の補正は、緊急雇用創出事業において、国からの通知に伴う次年度の前倒し執行に伴う事業及び固定資産税の課税誤りによる町税等還付金等について補正するものである。

### ● 質疑

固定資産税の課税誤りによる町税等還付金

◇ 7,326万円補正増

**問** 今回の固定資産税の賦課徴収費の還付返還金等が、7,326万円もの多額なものになった原因は何か。

**答** 全部で47件あったが、その発生原因は、固定資産の課税処理に電算システムを導入した際に、固定資産の用途区分の入力にミスがあったためであり、その責任は町にある。

**問** 返還は当然であるが、5年分ではないのか。また、昨今の金利を考えると、法定金利5%で計算するのは高すぎるのではないか。

**答** 誤った分については、誠意を持ってお返しするのが町民感情からみても極めて妥当であると考えている。

**問** 今後のチェック体制について伺いたい。

**答** 電算システムで評価額

に大きな差があった場合、チェック体制がとれるようにしている。今後、職員のマニュアルをつくり、できる限りチェックできるようにし、再発防止に努めたい。

**問** 総務費の一般管理費の補正の根拠となった労働保険料等の改定の詳細は。

**答** 社会保険料の厚生年金保険料率15・35%から15・704%に、健康保険料率が、8.2%から8・19%に改定になり、労働保険料も千分の15から千分の11に、労災保険料は千分の4・55から千分の3.5に改定されたので、それに応じて調整をした。

**問** 緊急雇用創出事業の中で耕作放棄地の調査を7万円ほどかけてやったが、その調査の結果、どういう結論が出されたか。

**答** 以前農業委員が調査したものを3色に色分けし、それを農地台帳に入力させる業務を今回の緊急雇用分で行った。

賛成多数・可決

等の一部改正

……原案可決(賛成多数)  
 ▼松島町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正  
 ……原案可決(賛成多数)

### (議員提案)

▼松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正  
 ……原案可決(賛成全員)

### 補正予算

▼一般会計補正予算(第四号)  
 ……原案可決(賛成多数)

▼国民健康保険特別会計補正予算(第四号)  
 ……原案可決(賛成多数)

▼介護保険特別会計補正予算(第三号)  
 ……原案可決(賛成多数)

▼観瀾亭等特別会計補正予算(第四号)  
 ……原案可決(賛成多数)

▼下水道事業特別会計補正予算(第三号)  
 ……原案可決(賛成多数)

▼水道事業会計補正予算(第三号)  
 ……原案可決(賛成多数)

……原案可決(賛成多数)

**国民健康保険特別会計  
補正予算（第5号）**

**● 主な内容**

今回の補正は、療養諸費及び高額療養費において、高額な医療費を要した被保険者が増え、当初見込みより保険給付費等が伸び増額補正するものであり、財源は保険給付費等に係る国・県支出金を補正し、財政調整基金繰入金を増額するものである。

賛成全員・可決

**介護保険特別会計補正  
予算（第4号）**

**● 主な内容**

臨時職員に係る社会保険料の減額及び前年度塩釜地区介護認定審査事業負担金の精算金について一般会計へ繰り出しするものである。

賛成全員・可決

平成21年  
第2回  
**臨時会**  
11/17

**議案  
審議**

(質疑者)  
今野 章 議員  
討論参加者  
今野 章 議員

**松島町長等の給与に関する  
条例の一部改正  
期末手当支給率引き下げ  
年間3.3月→3.1月へ**

**● 主な内容**

今回の改正は、平成21年8月11日に出された人事院の勧告により、町長等に支給する期末手当の引き下げを行い、支給率については国同様の改正を行うものである。

賛成全員・可決

**松島町教育委員会教育  
長の給与及び勤務時間等  
に関する条例の一部改正  
期末手当支給率引き下げ  
年間3.3月→3.1月へ**

**● 主な内容**

今回の改正は、平成21年8月11日に出された人事院の勧告により、教育長に支給する期末手当の引き下げを

行い、支給率については国同様の改正を行うものである。

賛成全員・可決

**職員の給与に関する条  
例等の一部改正**

**● 主な内容**

今回の改正は、平成21年8月11日に出された人事院の勧告により、一般職の職員等に支給する給料及び期末手当・勤勉手当の引き下げ並びに新築又は購入した日から5年以内の自宅等を所有する職員に対する住居手当の廃止等に係る措置について国同様の改正を行うものである。

**問** 職員の年収の減少額と人数は。附則の第3条は平成18年3月31日に改定されたが、さらに引き下げになるのか。  
**答** 一人平均で31万3,000円の減であり、1級

で15人、2級は13人が該当する。引き下げになる。

**● 討論**

**反対** 人事院の勧告は、労働基本権の制約とその代償措置としてとられてきたものであり、公務員の利益を擁護することが本来の制度である。日本経済を立て直すという意味でも、少なくとも現状を維持する、あるいは底上げを図っていく方向にしなければならぬという

ことで反対である。

賛成多数・可決

**松島町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正**

**● 主な内容**

今回の改正は、平成21年8月11日に出された人事院の勧告により、所要の改正を行うものである。

**● 討論**

**反対** 前の議案と同様の趣旨から反対である。  
賛成多数・可決

**議員提案**

**松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**

期末手当支給率引き下げ  
年間3.3月→3.1月へ

**● 主な内容**

人事院の勧告は、国家公務員の月例給・ボーナスを引き下げるものであり、現在の社会情勢にかんがみ、松島町議会議員の期末手当を引き下げるものである。

賛成全員・可決

議長・副議長・議員の期末手当（年間計算）

	改正前 (3.3月)	改正後 (3.1月)
議長	1,127,115円	1,058,804円
副議長	952,545円	849,814円
議員	872,850円	819,950円



# 町政 Q&A

ここが聞きたい!!

# 一般質問

## 9名の議員が16件について質問

### 高橋利典議員 (13 ページ)

- 明神中橋の歩行者安全対策について
- 初原バイパスの延長申請について

### 今野 章議員 (14 ページ)

- 交通安全対策について
- 扶養控除廃止で負担増はどうか
- 今後の水道事業について

### 後藤良郎議員 (15ページ)

- 未婚者対策について

### 高橋幸彦議員 (15ページ)

- 松島海岸駅改修工事について

### 高橋辰郎議員 (16ページ)

- 町の例規集のチェックを適切に。交通安全対策会議を再開されたい
- 国際観光立町の視点における多文化共生社会の形成について

### 色川晴夫議員 (17 ページ)

- 仙台松島線の三陸道松島海岸インターからの渋滞問題について
- 循環バス運行について

### 小幡公雄議員 (18 ページ)

- 保健福祉センター「どんぐり」の警備態勢について
- 議会報告会に寄せられた町への要望等の達成率はどれくらいか

### 太齋雅一議員 (19ページ)

- 人口激減の町の現状を踏まえた、少子高齢化対策をどのように進める考えか伺う
- 農業排水と生活雑排水の分離排水路の設置と健全な農産物の生産の確保を

### 尾口慶悦議員 (20ページ)

- 平成 21 年度予算審査での意見書の取扱いについて

高橋利典  
議員

明神中橋の歩行者安全対策について

通行規制に取り組み

質問

明神橋の一方通行と交差点の信号機設置により、中橋を利用して高城町に入る車両が多くなっている。この橋を利用する歩行者は、幅が狭いことから車とすれ違う時に身の危険を感じており、歩行者の安全確保が望まれている。町では中橋について昨年2月の説明会を開催時に様子を見てから判断するとしているが対策を伺う。

答弁

また住民より明神橋の一方通行解除の意見があるが状況について伺う。

中橋の危険性については明神橋の交通規制以降、現地確認あるいは利用者の声を直接聞いています。町としては車での通行利用が多いことから高城区の役員の方々に対し、歩行者、自転車、原動機付自



歩行者の安全確保が望まれる中橋

転車以外の通行止めについて申し入れをしている。今後の予定として、関係者で確認の上、通行規制について取り組んでいく。

また、明神橋の一方通行解除については、昨年3月に設置した現在の信号機の構造上、一方通行を前提とした信号機が設置されており解除は難しいと警察から示されている。

初原バイパスの延長申請について  
県へ強く要望している

質問

初原バイパスの一期工事として県道仙台松島線までの工事が進行中であるが完成時期について伺う。交通渋滞の解消として機能を十分に發揮していくためには、バイパスを延長して根廻地区の国道45号線と接続が求められるが、町の計画とバイパスの延長申請について伺う。

答弁

初原バイパスの一期工事として県道仙台松島線までの区間を平成25年度完成に向け事業を実施中である。残工事分としてトンネル工、交差点取付け工、舗装工が残っている状況である。バイパスの県道仙台松島線から国道45号線の根廻交差点までの延長については、県が示している平成19年度から平成28年度まで10カ年の土木行政推



進計画には位置付けがされていない状況にある。町としては松島海岸の交通状況の大幅な改善になる可能性が高いことから県に対し一期工事の促進と同時に根廻交差点までの早期完成について強く要望して行く。

今野 章員  
今野 議員

交通安全対策について

前向きに取り組む

質問

①松島海岸IC以北の通行料金無料化で45号線の渋滞緩和を図る取り組みの状況は。

県が実施しているトラック通行料金の割引実験は、日中についても実験が必要では。

②国道45号線・海岸地区の歩道整備計画、事業の進捗状況は。政権交代の影響は。

③松島駅に通じる松島橋の自転車の安全走行のための対策を求めます。

④高城川中橋は狭く、車両通行時の歩行者の安全確保が必要になっている。車両の通行規制を行うべきではないか。

答弁

①無料化は機会をとらえ要望してきたが、県道路公社は、今度4車線化の工事もあり無料化は考えられないとしている。割引実験は、国費で実施されており、県単独では難しいが要望は行っていく。

②歩道整備は、伊達政宗歴史館から松島駅前交差点間の90mで、平成22年度より詳細設計完了区間の用地測量及び用地買収を実施し、全線の用地買収が整い次第工事に着手すると聞いている。

③県は平成14年に耐震改修工事をしており、難しいとの回答だった。危険性は認識しており交通安全指導に努める。

④関係者と協議の上、規制について取り組んでいく。

扶養控除廃止で負担増はどのようになるか

各種税の増や各種医療制度の助成に影響がある

質問

所得税・住民税の扶養控除廃止による連鎖的な負担増は、保育料など23項目に上ることが政府資料で明らかにされているが、所得税・住民税の扶養控除廃止に伴う増税額について、年収別に明らかにされたい。

答弁

扶養控除廃止に伴う増税額は、扶養者1人当たり所得税で38万円、住民税で33万円の控除額に税率を乗じた額が負担増となる。所得税では年間収入額から所得控除額を差引いた課税所得金額の段階区分による負担増(表)となる。住民税は、一律10%の課税で扶養者1人当たり3万3千円の負担増。又、扶養控除廃止は、保育料、国民健康保険、後期高齢者医療、障害者自立支援の給付、各種医療制度の助成制度への影響が考えられる。

所得税扶養控除の廃止に伴う負担増		
課税標準額の段階	税率	扶養者1人当たりの負担増額
195万円以下	5%	19,000円
195万円～330万円	10%	38,000円
330万円～695万円	20%	76,000円
695万円～900万円	23%	87,400円
900万円～1800万円	33%	125,400円
1800万円以上	40%	152,000円

今後の水道事業について

今後の水道施設の規模やあり方、整備の方針を検討する

質問

町の水道事業計画は、給水人口2万6千人、1日最大配水量1万6千1百m<sup>3</sup>だが、給水人口・1日最大配水量は、計画の半分程度である。水源は広域水道の9千7百m<sup>3</sup>と自己水源の6千4百m<sup>3</sup>で、平成26年度1日最大配水量の見込み6千八百m<sup>3</sup>余は、自己水源を僅かに上回るだけとなる。

設備投資が過大になっており、今後の水道事業は自己水源の確保をしつつ不足分を広域水道で補うという考え方に転換し、設備更新の計画がされるべきと考えるがどうか。

答弁

広域水道は当初、各自治体から受水量を出し、それに基いて施設を整備したもので、責任というものがあ。それが責任水量であり、その上で市町村が広域水道と交渉を行い、今回の変更にもなっている。今後も人口減少傾向が続くし、水需要も増える要素は余り出てこない。今後、広域水道側にも可能な限り経営的に圧縮していただく努力を求めながら、責任分についても費用負担を少なくしていく努力をしていかざるを得ない。

又、今後の水道施設のあり方、施設の規模、整備の方針について検討し、しっかりとしたものをつくっていききたい。

後藤 良郎 議員

未婚者対策について  
町単独だけでなく、広域でも検討していく

質問

平成17年の国勢調査では、本町の35歳から59歳までの男性未婚者は572人、女性は269人である。男性未婚者が増加し、女性は晩婚化が進展している。

県内では、未婚者対策について結婚相談所の開設や専門相談員を配置して、真剣に取り組んでいる自治体がある。本町としても、未婚者対策として、セミナーや二市三町の広域での出会いのイベント、結婚相談所の開設などを考えてみてはどうか、所見を伺う。

答弁

本町において男女ともに未婚者数が増加し、晩婚化の傾向が進展していることは承知している。また一部の自治体において、結婚推進策の一つとして自治体自身が結婚相談所の設置や専門相談員の配



置、あるいはPR活動等を展開していることも十分承知している。  
本町としては町の広報、ホームページ等により、結婚相談情報の提供や民間レベルでのイベント等の協力を積極的に行っていきたくて考えている。二市三町の広域での出会いのイベント、結婚相談所の開設等々については、検討させていただきたい。

高橋 幸彦 議員

松島海岸駅改修工事について  
町の負担が過大にならないよう努力していく

質問

大橋町政の目玉政策として松島海岸駅改修工事を積極的に進めるつもりはないのか。

大橋町長のこの改修工事に対する心構えを改めて聞きたいし、9月議会以降のJR東日本との話し合いについても伺いたい。

答弁

松島海岸駅改修工事だけを目玉政策とするとは思っていないし、町の重点政策である観光面の一つの事業と考えている。JRとの話し合いでは、JRとしても本駅整備の必要性を深く認識しているが、改修の費用負担の部分について大きな隔たりがある。現在JRで事業費節減に向けた検討作業が進められており、東北運輸局や観光庁へ国の補助制度による支援を求め、町の費用負担が過大にならないよう、町民にも



JR 仙石線 松島海岸駅

理解が得られるような負担額に近づけるために努力していく。

高橋辰郎  
議員

町の例規集のチェックを適切に。  
交通安全対策会議を再開されたい

十分に留意し進めよう

質問

① 条例、規則、要綱は機構改正や課設置の在り方に直結する。例規集は見直しの上、議会に知らしめるべきは知らしめられたい。  
② 松島町交通安全対策会議条例はここ10年有名無実の存在となっている。同条例は廃止する考えか。

答弁

① 町の条例集は「総規・行政通告等」と「教育・防災等」の2巻があり総数4,393ページに及んでいる。たしかに「要綱」は例規集に入っているもの、いないものがあり今後チェックを継続し充実度の高い例規集としていきたい。  
② 松島町交通安全対策会議は交通の全般を捕え安全対策を企画し実施していくための条例である。地域公共交通会議は町民バスに代表



される旅客輸送を対象としている。交通安全対策会議は10年程、開催されていない。平成22年度に会議を再開したい。

質問

平成19年7月11日宮城県条例第67号として多文化共生社会の形成の推進に関する条例が制定された。目的は多文化共生社会の形成である。この推進については県、市町村、事業者、県民の適切な役割分担の協働である。国際観光振興も多文化共生も時代が求め時代の必然である。県の作成したパンフレットは当局に届いていると思うが。条例にいわゆる一条一条は町の責務であると考えている。所見を求めたい。

タイ、イギリスの五カ国の23名が在町している。質問の主旨となっている多文化共生に町は努めていく。条例にいわれている県の責務は松島町の責務に通ずるものである。松島、日本の文化と外国人の文化が協働する地域松島創造を考えていく。

答弁

国際化は時代の大きな流れである。あらゆる分野で世界の止めることのできない流れです。宮城県においても80年代よりブラジルの日系人が労働力として大きな存在となってきた。松島には現在中国、韓国、フィリピン、



「日中友好協会四川大地震復興支援イベント」

国際観光立町のため多文化共生社会形成について

町についても積極的に進めよう



色川晴夫  
議員

仙台松島線の三陸道松島海岸インターからの渋滞問題について

各種の有効な対策を講じてほしい

質問

松島への観光客はマイカーによる利用で連休時は渋滞が激しく、インターから1〜2時間かかり引き返す人もいて悪印象を与えている。当局も対策を講じているが、どのような対策を講じたのか伺う。(1)県に対し陳情・要望はされたのか。(2)浜田・赤沼線の完成と初原バイパス。(3)渋滞の告知と迂回路表示は。(4)水族館前信号機の時間延長は。(5)誘導員対策は。(6)トイレ設置について。

ジ掲載等の対策を実施した。(2)初原バイパスは平成25年度完了の予定で今後総合的に取り組む。(3)渋滞告知・迂回路表示については、公安委員会と対策を協議していく。(4)45号が優先で延長は難しいと回答されているが、引き続き要望して行く。(5)警備会社のガードマンを採用したが、今後誘導教育を徹底していく。(6)仮設トイレであっても景観に配慮しながら検討していく。

答弁

(1)県に対しては、三陸道の無料化、初原バイパスの整備等、道路整備の総合的な対策を働きかけている。町は大型連休中職員駐車場、第一小学校校庭を開放し、国道45号、長老坂の渋滞対策として、迂回看板の設置、駐車場情報チラシ作成、ホームページ



循環バス運行について

継続の方向で話し合いたい

質問

現在、企業独自で循環バスの運行を行っているが、認可期限と不採算とで、平成22年3月をもって運行を停止することになっている。運行状況は町民バスより、はるかに上回る利用者があり、廃止による観光への影響は大きい。当局は、今後運行継続を含め観光協会と協議し結論を出すとの事であったが、どう対応されたのか伺う。

答弁

循環バスは、平成17年3月より運行し、100円で乗れ年々増客を見、平成20年の利用者は約14万6,000人である。しかし年間1,700万円の赤字でバス運営継続を断念、22年3月20日で営業を終了する。循環バスは二次交通として定着し、松島観光のイメージアップに大き

く貢献し、町も継続を望み、関係者と継続の検討を行っている。しかし、長期的運営は観光協会主体となることから大きなリスクが懸念されるため慎重な姿勢であり、否定的な流れである。今後、更に観光協会と協議し継続の方向で話し合いをしていきたい。



利用者を待つ循環バス (JR松島駅)

小幡公雄  
議員

保健福祉センター「どんぶり」の  
警備態勢について

防犯ベルの設置等を検討する

**質問** 健康長寿班がある同フロアーでお風呂の夜間営業が行なわれているが、警備態勢はどうなっているか  
伺う。

**答弁** ふれあいの湯の入浴受付を同フロアーで行なっているが、職員のパソコンや書類等については、パソコンはパスワードが必要であり、また重要な書類は施錠できる保管庫に入れている。  
受付の職員の足元には、コードレスの電話機を置き、非常時には警察または課長に連絡がとれるようにしている。  
防犯ベルの設置等今後検討していく。



議会報告会に寄せられた町への要望等の達成率はどれくらいか

達成率は67%である

**質問** 議会報告会に寄せられた町への要望等の達成率はどれくらいか。

**答弁** 町への要望は34件あった。周知の達成率では、34件中23件について既に説明または公表済み(67%)である。  
残り11件については、今後説明していく予定になっている。



昨年の議会報告会（根廻地区）

一 員 雅 齋 太 議

人口激減の町の現状を踏まえた少子高齢化対策をどの様に進める考えなのか伺う

各計画の実現可能な施策を教えてください

質問

若者の定住化と安心して子供を産み育てる環境づくりの為の町営住宅の整備や町内のアパートの空室対策として、町の補助等で安い家賃の住宅の提供や町独自の子育て支援事業として出産手当の上乗せ等の支援で若い夫婦を町に定住化させる考えがないのか伺う。

また、少子化の弊害として小学校の統廃校が行なわれた。本来なら負担が出ない通学バスの負担が父兄の重荷となつている現状を考え、子供達のバス代の負担をなくす考えがないのか伺う。

答弁

町の活性化、継続するまちづくりには人口が大きな要素とされている。若者の居住地選択基準として、住宅環境や商業施設、交通環境などの生活の利便性の要因が大きく関

係している。更に町の特徴である環境の良さをPRしながら長期総合計画第三次基本計画の中で実現可能な施策を考えていきたい。安心して子供を産み育てる環境についてはある程度充実していると考えますが、次世代育成支援行動計画の中で実効性を高めて行きたい。二小のバス代については、通学地域の均衡を図り旧三小・四小地区の保護者の理解を得て運行して来ている。



質問

松島町内公共下水道区域外の生活排水対策については、住宅の新・増改築を除いては進んでいないのが現状であり、その排水が農業用水となつている地域（特に上竹谷）もあり、分離排水対策が望まれている。この事に対する町の考えを伺う。また、各地域の水利組合での維持管理されている用、排水栈場の老朽化と農村部の高齢化による地元負担が拡大している。これらに対する町の考えを伺う。

答弁

生活排水の問題、上竹谷地区についてもずっと懸案であったと聞いており、生活雑排水と農業用水、排水が別になればいいわけですが現状ではなかなか難しいということ。計画を変更したが、今後とも地元と話し合いをしながらよりよい方策を見つけて行

農業排水と生活雑排水の分離水路の設置と健全な農産物の生産の確保について

地元とよく話し合い、より良い方策を考える

松島町内公共下水道区域外の生活排水対策については、住宅の新・増改築を除いては進んでいないのが現状であり、その排水が農業用水となつている地域（特に上竹谷）もあり、分離排水対策が望まれている。この事に対する町の考えを伺う。また、各地域の水利組合での維持管理されている用、排水栈場の老朽化と農村部の高齢化による地元負担が拡大している。これらに対する町の考えを伺う。



生活排水が流れる用水路

尾口 慶 悦 員  
議

21年度予算審査での意見書の取扱いについて(産業観光課分室改修業務について)

専門家に外注し検討中である

質問

21年度予算に観光課分室の改修業務委託費が計上され、近代遺産との説明があったが具体的な近代遺産としての価値は示されず、また、使用目的も判然としなかった。本当に近代遺産としての価値があるのであれば利用目的も含めて観瀾亭を含む一体的な環境整備を考えるべきであり、それらを精査後に議会に示すよう求めたが平成21年度も残り3ヵ月になっても示されていない。議会軽視ではないのか。どの様になっているのか説明を求める。

答弁

当該建物は文化財指定はないが東北大学の先生等専門家の方々が価値があると言っていたので近代遺産として価値があるものと判断した。前の予算審査の際、用途等について



予算審査時に視察した「産業観光課分室」

でも説明したが、議会の方々からどうも説明が充分でなく不明瞭だとの指摘が多くあったので、今回基本構想をたてるに当り再度その辺の理由づけをしっかりとしようと考え費用等も含めて調査しており、議会からの意見は非常に重く受けとめていくということをやっている。費用の算出も含めて専門的な範ちゅうであり役場職員では出来ないので外注し検討中であり検討後に示したい。



# 賛否の 公表

賛成全員の議案については、掲載していません。

※重要案件の採決結果

全：賛成全員（可決・採択） 多：賛成多数（可決・採択） 否：賛成少数（否決・不採択）  
○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

## 平成21年第4回松島町議会定例会 議案採決結果

※櫻井公一議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	緑山市朗	佐藤皓一	高橋辰郎	伊賀光男	阿部幸夫	高橋利典	渋谷秀夫	高橋幸彦	尾口慶悦	色川晴夫	赤間洵	太齋雅一	後藤良郎	片山正弘	菅野良雄	今野章	小幡公雄	櫻井公一	賛成	反対	
第94号	松島町課等設置条例の全部改正	12月18日	否	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	2	15
第101号	松島町水道事業給水条例の一部改正	12月17日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	16	1
第102号	平成21年度松島町一般会計補正予算（第5号）	12月18日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	-	14	3
第107号	（追加）：暴力団の利益となる公共施設の使用等の制限に関する条例制定	12月18日	多	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	13	4

## 平成21年第2回松島町議会臨時会（11月17日） 議案採決結果

※菅野良雄議員は議長のため採決に加わりません

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	今野章	相澤佐和子	千葉繁夫	阿部幸夫	赤間洋一	高橋辰郎	櫻井公一	高橋幸彦	太齋雅一	赤間洵	小幡公雄	色川晴夫	尾口慶悦	渋谷秀夫	後藤良郎	高橋利典	片山正弘	菅野良雄	賛成	反対	
第85号	職員の給与に関する条例等の一部改正	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第86号	松島町水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第87号	平成21年度松島町一般会計補正予算（第4号）	11月17日	多	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	15	1
第88号	平成21年度松島町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第89号	平成21年度松島町介護保険特別会計補正予算（第3号）	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第90号	平成21年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算（第4号）	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第91号	平成21年度松島町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2
第92号	平成21年度松島町水道事業会計補正予算（第3号）	11月17日	多	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	14	2

# 皆さんからの請願・陳情

## 請願

「父子家庭と母子家庭がともに『ひとり親家庭』として平等に支援を受けられるよう対策を求める意見書」の提出を求める請願  
 ……第2常任委員会に付託

## 陳情

「最低賃金の大幅引き上げと、全国一律最低賃金制度の確立を求める意見書」採択に関する陳情  
 ……第1常任委員会へ付託

## 〈趣旨〉

ひとり親家庭への平等な支援のため、父子家庭についても児童扶養手当の支給対象とするよう「児童扶養手当法」を改正することなどの対策を早急に講ずるよう松島町議会として、国会および政府に要望する意見書を提出するよう求めるものである。

## 請願者

仙台市太白区中田三丁目10-22 柿沼アパート101号室  
 宮城県父子の会  
 代表 村上吉宣  
 紹介議員 後藤良郎

## 〈趣旨〉

地域で安心して暮らせる最低賃金の確立と中小企業への対策の強化、地域格差をなくすための全国一律最低賃金制度の確立にむけた対応をするよう松島町議会として、国会および政府に求める意見書を採択するよう求める。

## 陳情者

仙台市青葉区五橋一丁目5-13  
 二〇一〇年宮城県春闘共闘会議  
 代表幹事 齋藤重美  
 “ 佐藤 明  
 “ 鈴木 新

## 陳情

「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」の提出を求める陳情  
 ……第1常任委員会へ付託

## 〈趣旨〉

改正貸金業法の早期完全施行、地方の多重債務相談窓口の充実、セーフティネット貸付の充実、ヤミ金融の摘発強化を松島町議会として国会および金融庁に求める意見書を提出するよう求める。

## 〈陳情者〉

仙台市青葉区一番町二丁目9-18  
 仙台弁護士会  
 会長 我妻 崇

町のホームページから  
 議会だよりが  
 検索できます！



ホームページアドレス  
<http://www.town.matsushima.miyagi.jp/>  
 議会Eメール  
[gikai@town.matsushima.miyagi.jp](mailto:gikai@town.matsushima.miyagi.jp)

# 編集後記

金融不安により円高に推し輸出産業等に打撃を与え、景気が低迷し雇用不安が増大、また新型インフルエンザの大流行は国民不安を増大させた。一方、政治面では政権交代で民主党が第一党となり、国政を担うことになった年に、任期満了に伴う町議会選挙が11月29日に行われ、18名の新しい議員が誕生しました。12月15日から定例議会が開催され、議長はじめ各常任委員会も決まり議会運営がなされます。議会基本条例を施行して二年目を迎え、議会は町民の付託に応え、活発な議論を展開し町としての意思を形成させる任務を負っています。

広報委員会も新メンバーのもと皆様のご意見・ご要望をとり入れ、分かりやすい広報発行に努力してまいります。宜しくお願い申し上げます。

色川晴夫



議会広報発行対策特別委員会

委員長 色川晴夫  
 副委員長 高橋幸彦  
 緑山市朗  
 佐藤皓一  
 伊賀光男  
 赤間 洵

次回3月定例会は  
**3月5日**  
 開催予定です  
 ぜひ、傍聴に  
 おいでください。



この広報誌は環境に優しい大豆油インキで印刷しています